



# 奈良市議会だより

No.157  
令和6年2月1日発行

12月定例会

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目一番一号 奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4734  
■発行/奈良市議会 ■編集/奈良市議会広報広聴委員会

特集

## 公民館 廃止か!?



### 公民館の機能

#### 社会教育施設

専門職員が企画する500以上の主催講座が開かれています

#### 防災拠点、避難場所

大規模地震や豪雨など、災害時の避難場所に指定されているところもあります

#### 貸館、地域交流の場

年間延べ42万人、1600の団体が利用しています。また子ども食堂の場としても活用され始めています

### 波紋広がり市が撤回

#### 議会は特別委員会を立ち上げ監視・検証へ

奈良市は、地域ふれあい会館(以降「ふれあい会館」)に公民館機能を移転して順次公民館を廃止する計画案を打ち出しました。防災拠点や社会教育、地域交流の施設の突然の廃止案に波紋が広がり、計画反対の請願も議会に提出され、市は撤回を表明しました。市議会は令和5年12月、この計画案を含めて議論する特別委員会「行財政改革及び公共施設等検討特別委員会」を設置しました。



議案や質問内容等、市議会ホームページで更詳しくご覧いただけます。次回の議会だより第158号は令和6年5月1日発行予定です。  
<https://www.city.nara.lg.jp/site/narasigikai/>

ふれあい会館		公民館
地域の自治連合会、自治会、地域自治協議会	 運営・管理	市生涯学習財団 (市の外郭団体)
20館で指定管理料 約530万円 その他水道光熱費 約1300万円	 運営費 (R5年度当初予算)	24館で指定管理料 約6億円
地域住民が基本	 スタッフ	社会教育を専門とする 財団職員
地域交流や福祉活動	 目的	生涯学習、健康増進、 文化振興、社会福祉の増進

市が打ち出した計画は、市内に24カ所ある公民館のうち「基幹型」とする6つの公民館を除いて「ふれあい会館」にその機能を移転しようとするもので、既存の公民館を廃止する内容です。

ふれあい会館は、全ての市民が地域社会の触れ合いの中で日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動や

# 市の行財政改革「ふれあい会館」に公民館機能移転 唐突な廃止方針に市内全域で反発広がる これを受け市は撤回を表明

福祉活動の拠点として市が設置しています。市内全ての地域には設置されておられません。現在20のふれあい会館があり、施設のある地域の自治連合会や自治会等が運営を行っています。

公民館とふれあい会館は「人が集まり交流する場」という共通点がありますが、その性質は大きく異なります。

公民館は社会教育の場で、市生涯学習財団が専門職員を配置して運営しているのに対し、ふれあい会館は地域住民が主体的に運営し、自治連合会や自治会等に対して指定管理料を市が支払っています。

公民館を廃止し、ふれあい会館に転じていくことは、市が進める「行財政改革」の視点からすれば財政負担が少なくなる利点がありますが、「社会教育」の場を市民から奪うことになりかねません。

これら問題は長年、市にふれあい会館の設置を要望してきた飛鳥地区に対して市が「飛鳥公民館の廃止と引き換えにふれあい会館を建設する」と打診したことを皮切りに表面化し、その後公民館を順次廃止していく方針を市



飛鳥公民館

この唐突な廃止方針に対し、飛鳥地区などで市に対する反発が広がり、市は9月末にこの計画を撤回することになりましたが、市議会に対する説明や市民との対話がないまま示された市の方針に12月定例会でも指摘が相次ぎました。

## ☺ 廃止撤回後の12月定例会でも指摘が相次ぎました

トップダウンで関係者に下ろす今の計画の進め方は、自らの町への誇りと自治意識を持つ市民を育てていくことには逆行している。

公民館の廃止計画は唐突で市が密室で決めている感が否めない。

将来的な人口減少による利用者の減少が、過大な推測になっていないか。

経費削減を優先するあまり、指定管理の下で働く人の姿が市は見えているのか。

市民サービスの低下につながるような改革については、市民の理解が必要で、なぜ改革しないといけないのか、納得のいく丁寧な説明と理解していただけるだけの明確なビジョンがないといけない。



12月8日・11日・12日の本会議では、29人の議員（うち代表質問6人）が質疑・一般質問を行いました。

以下に代表質問は質問と答弁の要旨、個人質問は質問の概要を掲載しています。（発言順）

質疑・一般質問の詳細については、掲載しているQRコードを読み取ることで市議会ホームページの録画中継等で確認することができます。

### 代表質問

過去のさまざまな工事露呈市が施工管理業者配置を日本共産党



北村 拓哉

**問** 三機工業が実施した環境清美工場の焼却施設のダイオキシン削減対策工事で、機器重量の荷重条件をオーバーするなど工事のずさんさが露呈したが、当時市もそれを見抜けていなかった。原因を徹底究明し、三機工業の瑕疵担保責任等を問う考えはあるのか。

また、三機工業が提案する対策工事の内容や実施状況について、中立的立場から公正に判断・評価できる専門性を持つ施工管理業者を市の責任で配置する考えはあるのか。

現時点で三機工業が責任を負う対策工事の項目や範囲が明確ではないが、どのようにして明確にするのか。

更に、補正予算に計上されている1号炉ガス冷却塔下シユート改修工事への影響は。

**市長** 現在、三機工業がダイオキシン対策工事全体において不備がないか再確認しており、その結果も踏まえ法的責任を問えるか否か、また、問う必要性も含め検討したい。

三機工業が提案し市と協議のうえ実施する工事の内容や構造計算書は、市が工事管理する方向で考えており、その過程で三機工業が責任を負う工事項目や範囲を明確にする。

1号炉ガス冷却塔下シユート改修工事は、ダイオキシンと異なり、直接的影響はないと考えている。

#### 〈他の質問項目〉

- ・市総合福祉センターの閉鎖
- ・ガザ人道支援への市長所見
- ・個人情報保護の自衛隊への提供
- ・行財政改革と公共施設 他

#### 市総合福祉センター閉鎖の方針は

公明党

伊藤 剛



**問** 市障連へ令和7年3月末で市総合福祉センターを閉鎖すると通告したことは事実であるのか。市障連から話は平行線であったと聞いているが、双方の主張はどのような内容であったのか。また、今回の閉鎖という市の方針に市障連は納得されているのか。不安

をお持ちの方に安心してもらうためにも閉鎖案を撤回するべきでは。

**市長** 市総合福祉センターに一部機能を残し、その他の機能を4つの老人福祉センターへ移転することを提案したことは事実である。市障連からは、時間をかけて議論したいとお話をいただき、市からは4つの老人福祉センターを利用して効果的な支援を実施していく旨を話した。請願書の提出を踏まえれば、閉鎖について納得されていないと認識しており、議会も含めてこの問題のこれからについてオープンな場で議論していきたい。



市総合福祉センター内の様子

いて  
・新クリーンセンター建設計画について

#### 学校給食費今後の見通しは

自民党無所属の会

岡田 浩徳



**問** 食材高騰の影響を受けて給食費が不足し、本定例会の補正予算でも計上されている。「食育の日」や「古都ならの日」など、給食で様々な取り組みをされているが、メニューと原材料の工夫で賄うには限界が来ていると感じている。この状況が今後も続くと市は考えているのか。

また、良いものを食べさせてあげたいという親の声もあり、子どもの食と安全を守るためにも、1食当たりの値段を上げる等、しっかりと給食費を見直すべきと考える。給食費を上げる検討はしないのか。

**市長** 現在、給食費は予算額の5%ほど不足し、最終的に今期で5800万円不足するの見込んでいます。

給食費の値上げについては、様々な経済状況のご家庭があることから、慎重に検討を重ね、また他市の動向を見極め

〈他の質問項目〉  
・公民館とふれあい会館につ

ながら進めるべきものだと考えている。



市の学校給食

とで開札が行われたが、開札の実施に当たって日立造船から異論はなかったのか。また、三機工業からの回答文には法的効力はあるのか。

**市長** 日立造船からの疑義については、三機工業からの回答文を日立造船に示しており、この内容に対して日立造船から異論は示されなかったため、開札を実施した。この回答文は三機工業からの明確な意思表示であることから、対策工事の内容や費用負担など必要な協議を早急に進め、履行責任を明確にした書面を交わしたいと考えている。

三機工業は、過去に請け負ったダイオキシン削減対策工事において、なすべきことが一部完了していなかったことを自ら認め、対応するため一定の責任を果たすことを申し出ている。この回答文をもって、過去の工事を原因として三機工業が何らかの責任を負っていること、市との間に協議する義務を負うことの根拠とすることは、法律上も可能であると認識している。



〈他の質問項目〉

- ・令和6年度の収支について
- ・新クリーンセンター建設

- ・公民館とふれあい会館
- ・いじめ問題について

学校給食費の無償化に向け具体的な考えを市長に問う

日本維新の会

山岡 稔季



**問** 県市長会が学校給食費の無償化に対する補助金の創設を県に要望している。先日は大和郡山市が令和6年度から中学校給食を完全無償化するとの方針を発表された。

市長は以前、給食費無償化は地域の格差がないようにと答えていたが、そもそも本市でも無償化を目指しているのか。補助金も含めて、本市の財源が幾ら確保できれば実行に取り掛かれるのか。

本市も優先度を上げて財源を生み出していく決断の時期に来たと思うが、具体的な目標達成までの道のりを示してもらえないか。

**市長** あらゆる子育て施策においては、基本的に自治体間での差は生じるべきではないと考えるが、子どもたちの命・健康に関わる施策には優先的に取り組んでいる。

給食費の無償化については、中学校だけなら約4億円、小

中学校合わせると1億円強の予算が必要になってくる。持続可能な制度とすることが重要と考えるが、小中学校全てで無償化するのではなく、中学校だけ先行してどうかという意見もある中で、県が仮に半分の財源を補助してくれるならハードルが下がるのは事実。県と近隣市町村の動向を研究しながら、優先度をしっかりとつけて判断したい。



〈他の質問項目〉

- ・様々な県市連携について
- ・透明性ある行財政改革へ
- ・ユーチューブ活用の推進
- ・脱炭素や生物多様性の提案

市総合福祉センター移転について市の考えは

新世の会

鍵田美智子



**問** 市役所の職員は、法令と上司の命令に従わなければならないと地方公務員法で定められているが、上司の命令どおりに動く姿ばかりが目立つ。上司の命令が法令違反でないか検討されているのか疑問であり、現市長が長期間市役所を運営してきた弊害であると

感じていた。令和3年5月に福祉避難所に関するガイドラインが改訂され、福祉避難所の重要性が高まる中で、行財政改革の名の下に、福祉避難所機能を持つ市総合福祉センターの機能を4つの老人福祉センターへ移管する話が出ている。新ガイドラインとの整合性を図る必要があるが、災害時の避難の際に配慮が必要な対象者の特定もできていないと聞く。条例で設置された施設を勝手に廃止しようとする行為は地方公務員法違反になると考える。市内の障害者2万1000人の命を守る施設整備に本当に着手するのか。



〈他の質問項目〉

- ・環境清美工場大規模改修
- ・行財政改革の政策決定
- ・市外郭団体の人事体制
- ・極楽坊あすかこども園

環境清美工場大規模改修入札の疑義について

自由民主党



**問** 環境清美工場大規模改修工事の入札期間中に、応札事業者である日立造船から施設の安全性に関して寄せられた疑義について、過去に施設の改修工事を実施した三機工業から回答が得られたというこ

- ・環境清美工場の現状
- ・市総合福祉センターの今後
- ・針テラス再生への進捗よく
- ・タブレット教育の総括

個人質問

日本共産党

白川健太郎

○児童養護施設で暮らす高校生の大学等への進学率が極端に低い。進学に  
関する壁を取り払い、希望を持って  
将来を選択できるための独自の支援  
が必要と考えるが市の考えは



公明党

森岡 弘之

○中央図書館の空調設備改善について  
○児童虐待早期発見対策の強化  
○自転車用ヘルメット等の購入補助事  
業の周知について  
○環境清美工場の不具合について



自民党・無所属の会

塚本 勝

○大和西大寺駅周辺整備／駅前広場ベ  
ンチ設置／駅前交差点の安全対策に  
ついて



○スポーツ施設の現状について  
○障害者雇用促進の取り組みについて

自由民主党

山本 憲寿

○令和6年度から水道行政が厚労省か  
ら国交省などに移管されるが、上下  
水道事業の将来展開への市の考えは  
○公共工事における品質の確保と適正  
な予定価格の設定基準について



日本維新の会

大西 淳文

○マンホールトイレの避難所への整備  
について、本庁舎の耐震化時に6基  
整備されてから全く整備されていな  
い。国の補助が出る下水道総合地震  
対策事業を活用し、整備すべきでは



新世の会

樋口清二郎

○産婦健診などの母子支援について  
○歩道などの修繕について  
○高齢者の見守りについて  
○放課後を活用した子どもの居場所や  
遊び場について



無所属

中西吉日出

○県が発表する財政重症警報について  
○新年度歳入予算の見積もりについて  
○第5次総合計画における目標を達成  
できるのか  
○市ホームページへの掲載について



日本共産党

榎井 隆志

○介護保険料の引き下げについて  
○国民健康保険料の引き下げについて  
○生活保護の障害者加算の適正化  
○大和中央道の開通後の西大寺周辺道  
路の安全対策について



公明党

早田 哲朗

○届出避難所と市の連携は  
○学生による地域活性化は  
○市営五条山団地の老朽化対策は  
○近鉄平城駅のバリアフリー化は  
○西大寺駅バス乗り場のベンチ設置は



自民党・無所属の会

榎本 博一

○軟骨伝導聴覚補助イヤホンの庁内窓  
口導入について  
○都市計画道路路計画地上の蒼池の保全  
○市総合福祉センターについて  
○市営住宅の指定管理者制度の利点



自由民主党

太田 晃司

○市内バス赤字路線の協議進ちょくは  
○仮称飛鳥地域ふれあい会館における  
建設設計業務の契約解除について  
○あやめ新橋の老朽化対策について、  
工法や工期をいつ決定するのか



日本維新の会

柳田 昌孝

- 平城相楽ニュータウンのまちづくり
- 立地適正化計画／平松地区周辺のまちづくりと西大寺駅の高架化
- 西大寺一条線から西大寺駅前広場への進入は可能か



新世の会

阪本美知子

- 幼保再編計画で全ての公立施設が民営化・閉園を余儀なくされるが、公立施設を残す検討をしたのか。公立施設はセーフティネットの役割を果たしてきたが今後必要では



無所属

岡本 誠至

- 鴻ノ池運動公園の整備(ランニングコース)について
- 富雄駅北側の抜本的な安全対策の今年度の進捗と今後の動き
- 部活動の地域移行について



日本共産党

山口 裕司

- 高の原地域のまちづくりについて
- 旧西奈良県民センター跡地について
- 公害調停について
- 環境清美工場の大規模工事について



公明党

宮池 明

- 議案第145号音声館の指定管理者の指定について、東京都に開設されている大学がなぜ市音声館の指定管理者に応募されたのか、また、当該協議会の情報や他府県の実績を伺う



自民党・無所属の会

横井 雄一

- 聴覚障害者にとっての市総合福祉センターの存在意義について
- 手話の普及につながる手話言語国際デーの周知について
- 市民が行きたいと思う図書館づくり



自由民主党

道端 孝治

- 改正バリアフリー法に対する市立小中学校のバリアフリー化について
- 中学校にエレベーターの設置を求むる要望や要配慮児童生徒が在籍する学校へのエレベーター設置の考えは



日本維新の会

佐野 和則

- 奈良の鹿問題について市街地での生息範囲や被害調査を要望
- 市長自ら飛鳥地区に公民館廃止の中止報告をすべきではないか
- 旧極楽坊あすかこども園跡地について



無所属

下村 千恵

- スクール・ソーシャル・スタッフ事業の拡充について
- 教職員の働き方改革に対する方針は
- 教職員の働き方改革に予算を割り当てていく考えはあるか



無所属

酒井 孝江

- 離婚で母子家庭になった子への養育費は2割の子しか受領していない。母子家庭の貧困解消のため、女性弁護士との協力により受領率100%を実現できないか



無所属

山出 哲史

- 最近、相次いで請願書が提出された「公民館廃止問題」や「市総合福祉センター閉館問題」は、施策を進める際に、市民参画のプロセスをないがしろにした結果が招いた失態では



無所属

松石 聖一

- 鹿を悪者にしないよう農作物の防護柵予算の拡充を
- 公共交通条例の早期実現と予定は
- 2024年問題を加味して針テラスを再整備するべきでは



補正予算等特別委員会

委員長	森岡弘之
副委員長	岡田浩徳
委員	塚本勝
	山岡稔季
	岡本誠至
	道端孝治
	山本直子
	田畑日佐恵
	内藤智司
	酒井孝江
	井上昌弘

この定例会では、11人の委員で構成する補正予算等特別委員会を設置して令和5年度一般会計補正予算等を審査することとしました。

補正予算等特別委員会は12月12日に正副委員長の互選・資料要求、15日・18日に質疑を行い、委員会に付託された議案69件を慎重に審査しました。一般会計補正予算（第5号）、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についてはそれぞれ修正案が提出され、採決の結果、共に修正すべきものと決しました。

また、公の施設の指定管理者の指定1件については否決すべきものと決し、議会の議員の議員報酬、費用弁償及び

期末手当の額並びにその支給に関する条例の一部改正については、可否同数のため、委員長裁決により否決すべきものと決しました。外65件については、原案どおり可決または同意すべきものと決しました。主な質疑項目、意見は次のとおりです。

このほか、質疑のあった項目、意見のみ記載します。詳しくは市議会ホームページの録画中継等でご確認ください。

議案第129号

● 会計年度任用職員の給料改定の遡及の可否

● 会計年度任用職員の給料改定を遡及しない理由と中核市等の改定時期

議案第135号

● 鴻ノ池ランニングステーションの利用方法と管理体制

議案第137号

● 市営住宅条例改正での変更点と令和6年度からの計画

議案第138号

● 市立病院の土曜休診はやめるべきではないか

議案第143号

● 入江泰吉記念写真美術館の指定管理期間を決めた理由

議案第145号

● 指定管理者を公募にした理由と音声館の事業の継承

● 指定管理者の変更に伴う音声館のソフト面への影響

議案第171号

● 市の18体育施設における指定管理者選定

議案第174号

● 青少年野外活動センターの指定管理者への負担

議案第188号

● 開札前の市と入札者とのやり取りの妥当性  
● 工場の過去の工事での不備対応と工期への影響  
● 三機工業に対してペナルティを課すことの可否  
● 環境清美工場大規模改修工事における市民への影響  
● 三機工業やその関連会社に発注した事業の内容と市の支払総額

行財政改革及び公共施設等検討特別委員会

委員長	内藤智司
副委員長	森岡弘之
委員	榎本博一
	山出哲史
	太田晃司
	佐野和則
	宮池明
	樋口清二郎
	山口裕司
	山本憲宥
	横井雄一
	大西淳文
	松石聖一
	北村拓哉

行財政改革及び公共施設の適正化等について議会として慎重に調査・審査を行うため、14人で構成する行財政改革及び公共施設等検討特別委員会を設置しました。

委員会は閉会中も継続調査を行うこととし、12月12日に正副委員長の互選を行いました。



# 議案等の議決結果とその賛否（12月定例会）

○：賛成 ×：反対

件名	議決結果	会派名（一部略称）					無所属							
		公明党	日本共産党	自民党・無所属の会	自由民主党	新世の会	日本維新の会	山出哲史	岡本誠至	下村千恵	松石聖一	酒井孝江	中西吉日出	
<b>◆ 議案</b>														
予算	令和5年度一般会計補正予算（第5号）（修正部分を除く原案）	可決	全会一致											
	〃 一般会計補正予算（第5号）（委員会による修正部分）	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○
	〃 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	全会一致											
	〃 土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致											
	〃 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致											
	〃 水道事業会計補正予算（第1号）	可決	全会一致											
	〃 一般会計補正予算（第6号）	可決	全会一致											
条例	情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定	可決	全会一致											
	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正	可決	全会一致											
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正（修正部分を除く原案）	可決	全会一致											
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正（委員会による修正部分）	可決	全会一致											
	災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正	可決	全会一致											
	手数料条例の一部改正	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	子ども医療費の助成に関する条例等の一部改正	可決	全会一致											
	国民健康保険条例の一部改正	可決	全会一致											
	地域ふれあい会館条例の一部改正	可決	全会一致											
	体育施設条例の一部改正	可決	全会一致											
	自転車駐車場条例の一部改正	可決	全会一致											
	市営住宅条例等の一部改正	可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	病院事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	可決	全会一致											
その他	財産の処分（貴金属）	同意	全会一致											
	工事請負契約の締結（橋梁長寿命化修繕・耐震補強工事（西部第1141号線（無名橋024）他）	同意	全会一致											
	工事請負契約の締結（JR奈良駅南特定土地区画整理事業雨水調整池築造工事）	同意	全会一致											
	公の施設の指定管理者の指定（ならまちセンター 外42件）	可決	全会一致											
	公の施設の指定管理者の指定（音声館）	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×
	南山城村道路線認定に伴う承諾	可決	全会一致											
	工事請負契約の締結（環境清美工場焼却施設大規模改修工事）	同意	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>◆ 議会議案</b>														
議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例の一部改正	否決	×	×	○	○	※	×	×	×	×	○	○	×	
<b>◆ 動議</b>														
ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	可決	全会一致												

※賛成2 反対2 注：議長は採決に加わりません。

（会派所属議員名） 令和5年12月20日現在

会派名	議員数	所属議員名											
公明党奈良市議会議員団	6	森岡 弘之	宮池 明	早田 哲朗	田畑日佐恵	九里 雄二	伊藤 剛						
日本共産党奈良市議会議員団	6	山口 裕司	梶井 隆志	白川健太郎	山本 直子	井上 昌弘	北村 拓哉						
自民党・無所属の会	6	塚本 勝	榎本 博一	岡田 浩徳	横井 雄一	土田 敏朗	北 良晃						
自由民主党	5	森田 一成	道端 孝治	太田 晃司	八尾 俊宏	山本 憲有							
新世の会	4	内藤 智司	樋口清二郎	鍵田美智子	阪本美知子								
日本維新の会奈良市議団	4	大西 淳文	山岡 稔季	佐野 和則	柳田 昌孝								

## 議会だよりに対するご意見を募集します

奈良市議会広報広聴委員会では、議会だよりに対する意見を募集しています。

ぜひ議会だよりに対する意見をお寄せください。

提出先 奈良市議会事務局

TEL：0742-34-4734

FAX：0742-35-3022

Mail：gjichousa@city.nara.lg.jp

または右のQRコードから

